

## 自賠責保険の共同システム「e-JIBAI」の稼働開始について

- 自賠責業務の改革が本格的にスタート -

あいおい損害保険株式会社  
朝日火災海上保険株式会社  
共栄火災海上保険株式会社  
セコム損害保険株式会社  
株式会社損害保険ジャパン  
東京海上日動火災保険株式会社  
日新火災海上保険株式会社  
ニッセイ同和損害保険株式会社  
日本興亜損害保険株式会社  
富士火災海上保険株式会社  
三井住友海上火災保険株式会社

あいおい損害保険株式会社、朝日火災海上保険株式会社、共栄火災海上保険株式会社、セコム損害保険株式会社、株式会社損害保険ジャパン、東京海上日動火災保険株式会社、日新火災海上保険株式会社、ニッセイ同和損害保険株式会社、日本興亜損害保険株式会社、富士火災海上保険株式会社および三井住友海上火災保険株式会社の損害保険会社（以下「損保会社」）11社は、かねてより自動車損害賠償責任保険（以下「自賠責保険」）の共同システム「e-JIBAI（イー・ジバイ）」の開発を進めてきましたが、このたび開発が完了し、予定どおり10月以降順次、共同システムの稼働を開始しましたのでお知らせいたします。

また、共同システムの稼働開始に伴い、損保11社は、共同システムの運用を行うシステムベンダーとともにシステム運営に係る協議会を設立いたします。今後、この協議会は、共同システムの機能拡充の検討や、他の損保会社への参加の働きかけなどの活動を行ってまいります。

### 1. 共同システムの運用開始

「e-JIBAI」については昨年8月より開発を進め、9月末にシステムテストが完了したため、予定どおり10月より順次、稼働を開始いたしました。

損保11社共通紙による自賠責保険証明書の発行や申込内容のデータ送信、精算の集計作業に連動したペイジー決済や振込によるキャッシュレス精算など、開発した一連の機能いずれも11月19日時点で、順調に稼働しております。

また、当初より予定していた外部システム接続の一環として、整備工場向けの各種市販パッケージソフトとの連動も準備が完了し、予定どおり11月中旬より利用開始となる見込みです。

### 2. 参加損保会社

「e-JIBAI」の共同利用を開始した損保会社は、以下の11社です。（会社名50音順）

あいおい損害保険株式会社	朝日火災海上保険株式会社
共栄火災海上保険株式会社	セコム損害保険株式会社
株式会社損害保険ジャパン	東京海上日動火災保険株式会社
日新火災海上保険株式会社	ニッセイ同和損害保険株式会社
日本興亜損害保険株式会社	富士火災海上保険株式会社
三井住友海上火災保険株式会社	

### 3．利用ユーザー数

稼働開始時点の利用開始ユーザー数（代理店数）は、約4万5千代理店となりました。

この数値は、代理店に複数拠点がある場合でも1代理店とし、複数の損保会社と取引のある乗合代理店についても1代理店とした数値で表しています。

なお、参加損保11社は、今後も取引代理店に対し「e-JIBAI」の利用促進を継続して働きかけていきます。

### 4．共同システムの開発および運用会社

システム開発・運用等について、以下の会社にご協力をいただきました。

「e-JIBAI」共同システム

株式会社野村総合研究所

株式会社日立製作所

「e-JIBAI」共同システムで利用する電子決済サービス

株式会社NTTデータ

ピリングシステム株式会社

### 5．共同システム運営協議会の設立

共同システムの運営に係る重要事項をスムーズに検討・決定する場として、参加損保11社は株式会社野村総合研究所を事務局とする協議会を設立し、設立後、すみやかに所要の手続きを行う予定です。

### 6．第二期開発

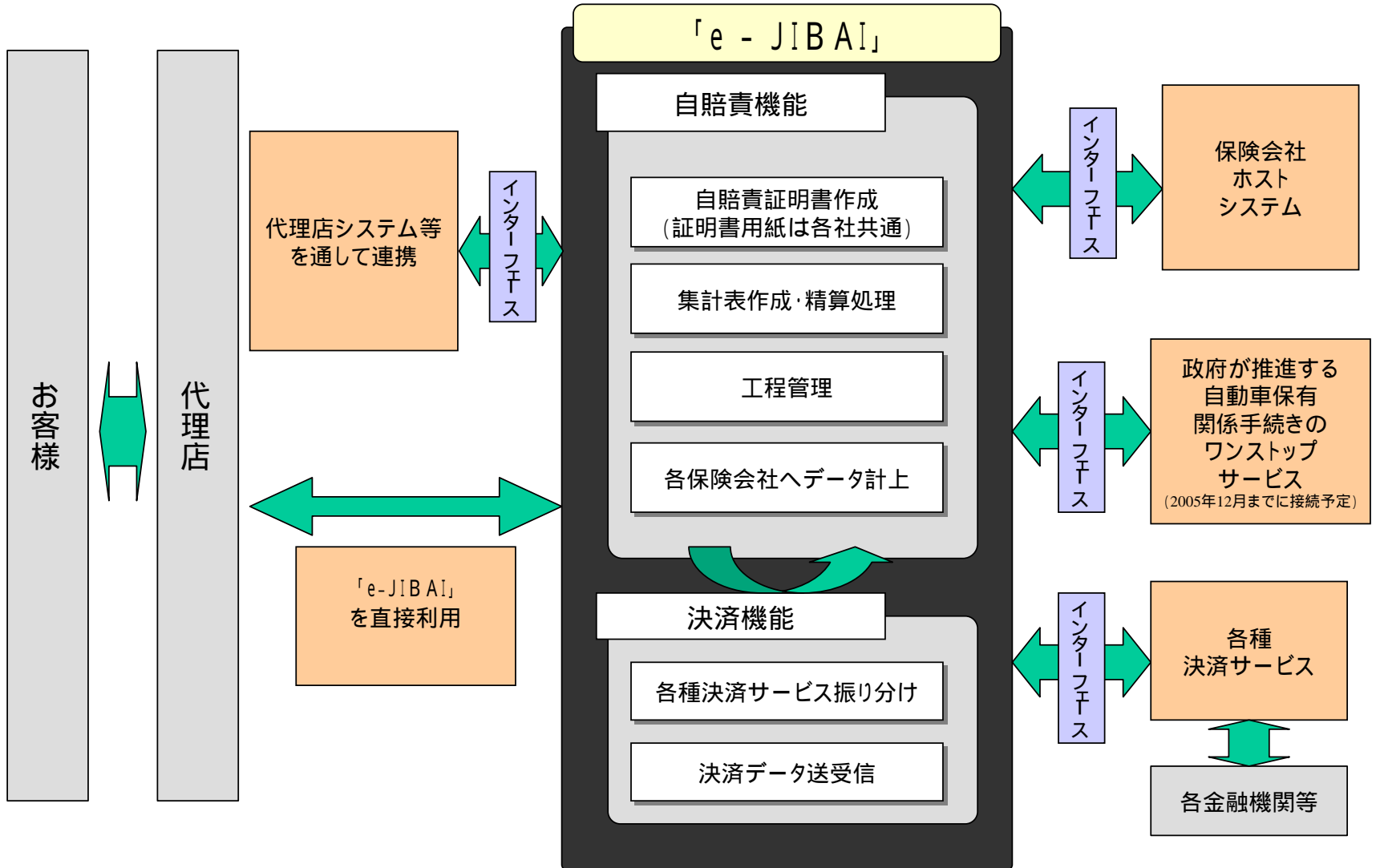
次期開発として、来年12月に本格稼働を開始する政府の自動車保有関係手続きのワンストップサービスへの対応について、公的システムや自動車メーカーシステム等、外部システムとの接続の調整を早急に進めてまいります。この開発期間は、テスト期間を含め約1年間で予定しています。

以上

【添付別紙1】共同システム「e-JIBAI」のイメージ

【添付別紙2】共同システム「e-JIBAI」のロゴ

# 自賠責保険共同システム「e-JIBAI」のイメージ



## 共同システム「e-JIBAI」のロゴ



「電子化された自賠責保険事務」という意味合いから、この名称といたしました。

e-JIBAIは、基本的にBtoBサービスのインフラですが、今後、生活者に身近な自動車保険を支える新しい社会インフラとなります。そこで、ロゴマークの作成にあたっては、多くの人から親しまれ市民権が得られることをデザインの基本方針としました。

イメージ面では、「新しさ」「安心感・信頼感」「親しみやすさ」を表現。また、機能面では、「JIBAI」の部分に損害保険としての安心感にもつながる堂々とした大文字を用いる一方、2つの「i」を小文字として可読性を高め、はじめて接する人にも「イー・ジバイ」と読んでいただけるように配慮しました。楕円は安心感とやさしさを表現するとともに、e-JIBAIに参加する損害保険会社が「ひとつの場」を共有していることを表現しています。

このロゴマークは、e-JIBAIのWEB画面をはじめ代理店向けパンフレット等にも展開していく予定です。

登録商標